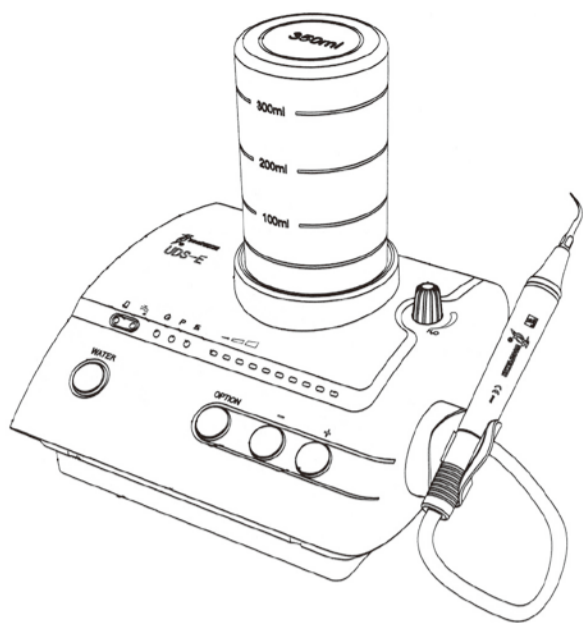
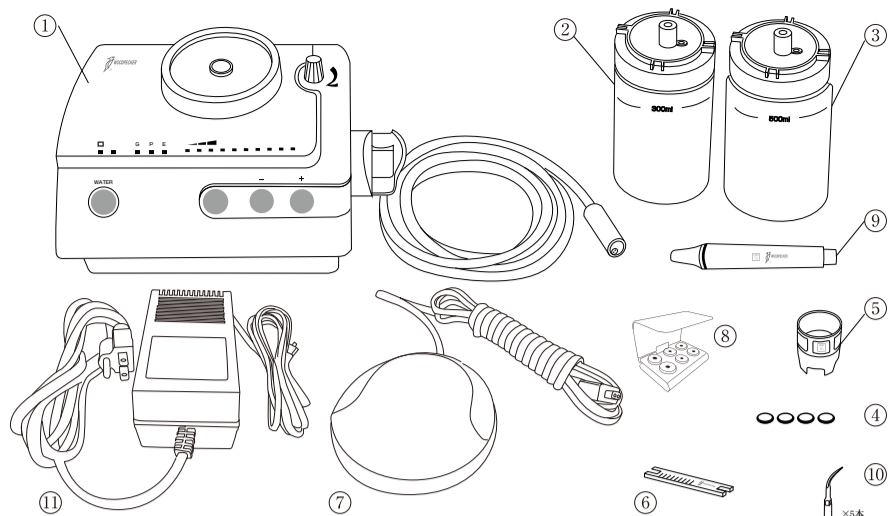


超音波スケーラー Eスケーラーα 取扱説明書



目次

1 セット内容	2
2 超音波スケーラー EスケーラーLEDの特徴	2
3 用途	2
4 安全にお使い頂くために	3
5 各部の名称	4
6 設置と接続のしかた	5
7 操作のしかた	6
8 洗浄・消毒および滅菌	10
9 保守・点検	11
10 ハンドピースのLED球 交換方法	12
11 製品の仕様	12
12 保証について	13
13 その他	13
14 スペアパーツ	14
15 チップ各種	15



1. セット内容

①本体×1	②350mlボトル×1	③500mlボトル×1
④オリング(給水ボトル用)×4	⑤トルクレンチ×1	⑥ホルダーレンチ×1
⑦フットスイッチ×1	⑧チップスタンド×1	⑨LED付ハンドピース×1
⑩ピアノチップ(GW4・P3・EW1・EW4・EW5各1本)	⑪ACアダプター	

2. 超音波スケーラー Eスケーラーαの特徴

・超音波スケーラー Eスケーラーαは、給水ボトル350mlと500ml 2タイプを標準装備し、目的に応じた洗浄液がご使用いただけます。

・ボトルでの給水方式を採用。訪問診療先など、使用場所を選ばず、手軽にご使用いただけます。

・振動はつねに一定方向にコントロールされ、最適な周波数と安定的な動作を絶えずマイコンによりコントロールするので、エナメル質を傷つけることはありません。

・新回路とAIピアノ搭載のため術者が扱いやすい軽いタッチで効率的なスケーリング・ペリオ治療・エンド治療が可能です。

・高輝度LED照明付ハンドピースは簡単に取り外しができ、トルクレンチと共にオートクレープ滅菌が可能です。

3. 用途

歯石除去
歯面の種々の清掃・研磨

4. 安全にお使い頂くために

本器を安全にお使いいただくために、以下の事項を必ず守ってください。

●警告表示について
本書では、安全に関する重要な注意事項『警告』、『注意』に分類して説明していきます。必ず各内容をよくお読みの上、厳守してください。各警告表示の内容は次のように定義されます。

警告	この表示を無視して誤った取り扱いを行うと、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを表します。
-----------	---

注意	この表示を無視して誤った取り扱いを行うと、使用者が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性があることを表します。
-----------	---

●その他の表示について
警告表示以外については、下記の通りです。

●「設置と接続」について

警 告
<ul style="list-style-type: none"> ●引火性のものを近くに置かないこと。爆発物や火災のおそれがあります。 ●電源コードを本体に接続あるいは取り外す際は、電源プラグを抜いてから行なうこと。また、電源コードの本体への接続は奥まで確実に差し込むこと。感電のおそれがあります。
注 意
<p>交流100V, 50/60Hz以外では使用しないこと。火災や感電のおそれがあります。</p>

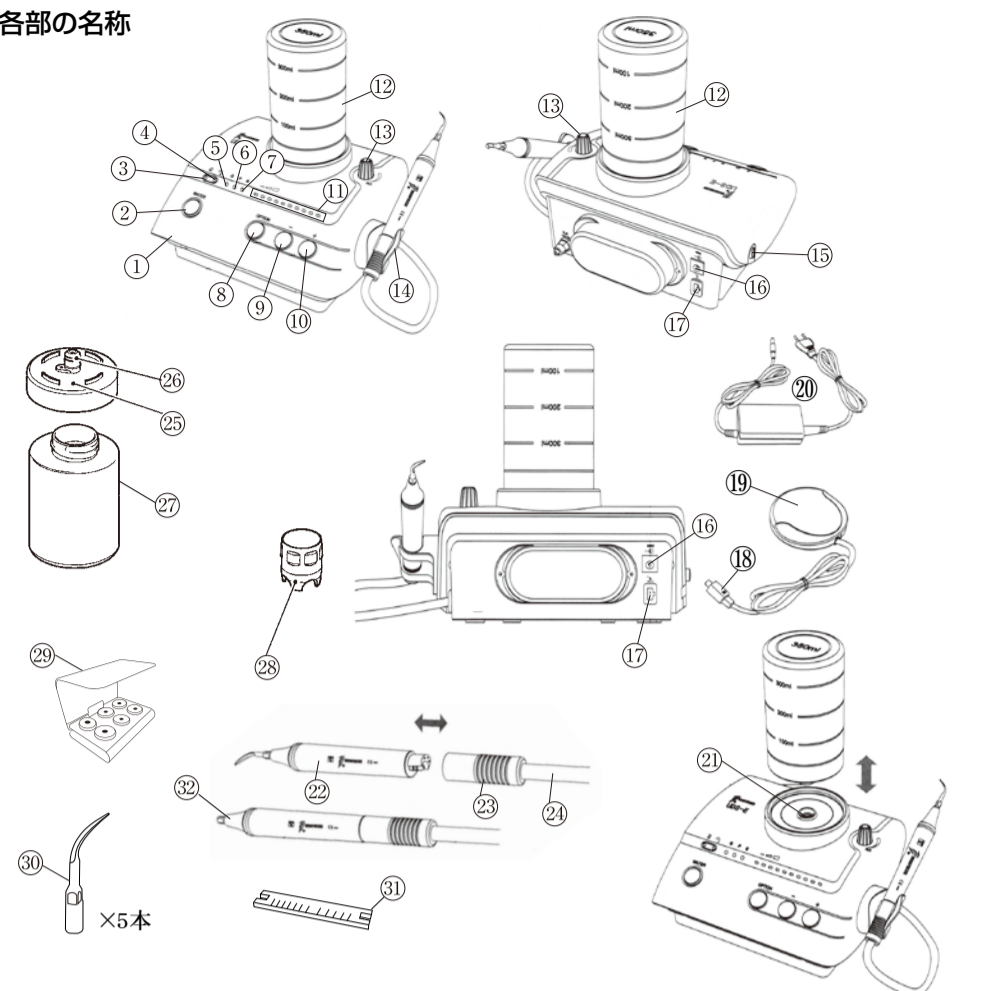
●「保守・点検」

警 告
<ul style="list-style-type: none"> ●本体の分解・修理や改造は絶対に行なわないこと。異常動作によるケガや感電のおそれがあります。

●「使用上」について

警 告
<ul style="list-style-type: none"> ●濡れた手での電源プラグをコンセントより抜き差ししないこと。感電のおそれがあります。 ●水をかけないこと。電源接続部は特に注意すること。感電や火災のおそれがあります。 ●心臓ペースメーカー使用者の近くでは使用しないこと。ペースメーカーに影響するおそれがあります。 ●術者はラテックスグローブ、マスク、保護眼鏡などを着用すること。細菌などの感染および破折片による損傷のおそれがあります。 ●患者には保護眼鏡などを着用させること。細菌などの感染および破折片による損傷のおそれがあります。 ●使用前後は、必ずハンドピースやチップなどの洗浄・消毒および滅菌を行なうこと。

5. 各部の名称



1. 本体	14. ハンドピースホルダー	27. 給水ボトル
2. 給水切り替えスイッチ	15. 電源スイッチ	28. トルクレンチ
3. 給水ボトルパイロットランプ	16. 電源取付口	29. チップホルダー
4. DRYランプ	17. フィットスイッチ取付口	30. チップ各種 (GW4・P3・EW1・EW4・EW5各1本)
5. G:スケーリングモードパイロットランプ	18. フットスイッチソケット	31. ホルダーレンチ
6. P:ペリオモードパイロットランプ	19. フットスイッチ	32. ハンドピースキャップ
7. E:エンドモードパイロットランプ	20. ACアダプター	
8. モード切替ボタン	21. ボトル受け口	
9. 振動調整ボタン<+>	22. LED付ハンドピース	
10. 振動調整ボタン<->	23. ハンドピースコネクター	
11. 振動調節インジケータランプ	24. ハンドピースホース	
12. 給水ボトル	25. 給水ボトルキャップ	
13. 水量調整ダイヤル	26. 給水ボトルキャップ用オリング	

6. 設置と接続のしかた

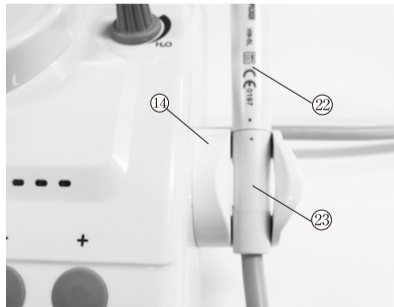
- 開封後に、部品やアクセサリに不足がないかご確認下さい。
1. 段ボールから本体を出して安定した平面に置いて下さい。

注 意
近くにパソコンやLANケーブル又は、テレビなどがある場合ノイズが発生することがあります。その場合は、機器から少し離してご使用下さい。

●接続

- 1** <フットスイッチの接続>
フットスイッチのプラグ⑧を本体背面⑯のフットスイッチ取り付け口に差し込んでください。
- 2** <電源コードの接続>
ACアダプター⑩を本体背面の電源取付口⑭に差し込んでください。
- 3** <ハンドピースホース収納>
ハンドピースはハンドピースホルダー⑪に収納してください。

注 意
⑪ハンドピースホルダーは、⑫ハンドピースコネクターを押し込んで下さい。⑬LED付ハンドピース部を差し込みますと、ホルダーの破損及びハンドピースの落下の原因となります。

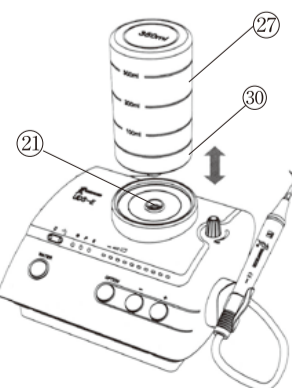


7. 操作のしかた

●操作する前に...

- ①給水ボトルの取り付け
- ・⑦給水ボトルに洗浄液を入れ、⑩ボトルキャップを時計回りに確実に閉めます。
 - ・シンクなどでボトルを逆さにして漏れない事を確認し、垂直に⑫ボトル受け口に押し込んで下さい。

ボトルキャップの構造上、さかさまにした際、先端部から数滴の程度の滴下はあります。ボトル内に入れる水は、飲用水または蒸留水、生理食塩水や水溶性の洗口含嗽剤などが使用できます。



警 告
ボトルを本体にセットする時は、セットした後、水漏れがないことを確認してから使用すること。感電や火災のおそれがあります。使用する洗浄液は慎重に選定して下さい。使用する薬液の取扱説明書、添付文書などをよくお読みの上、臨床家御自身の判断の基でお使い下さい。

⑩ ボトルキャップのパッキンが変形したり、きちんとはまっていない場合は水漏れすることがありますので、その場合はキャップ内側のパッキンを点検して下さい。

ボトルキャップの締め方が不十分ですと水漏れます。しっかりと締めつけてください。

ボトルキャップとボトル受け口の接続部⑫にはこりなどが付着しないようにして下さい。

エアホールと水入口を塞がないで下さい。

ボトル内の水位が最低レベルより水が少なくなった場合は、ボトルに水を継ぎ足して下さい。

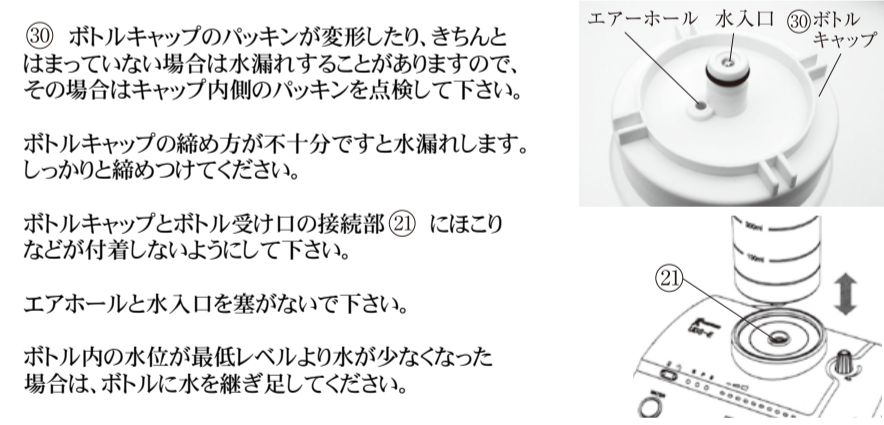
警 告
水位が最低レベルまで少なくなった場合は水が出ない恐れがあります。常にボトルの中に十分な洗浄液があることを確認して下さい。洗浄液なしで使用するとチップの先端がすぐに発熱します。ボトルの中に入れる洗浄液の温度は35℃を超えないようにして下さい。火傷するおそれがあります。

⑫ハンドピースの接続

- ・⑫LED付ハンドピースと⑬ハンドピースコネクターを隙間が無いように奥までしっかりと差し込み接続して下さい。ご購入後、最初にお使い頂く場合、又は、長期期間ご使用にならなかった場合はハンドピース接続後、チップを取り付ける前一旦、水を出して流水路に入っている空気を押し出してください。

注 意

1. チップを取り付け後、流水路に空気が入っていると正常に水が出ないことがあります。チップを取り付ける前に必ず水が出るかを確認して下さい。
2. ハンドピースの取り付け、取り外しは必ず電源をOFFになっているかを確認し取り付け、取り外しを行なってください。ハンドピースを接続する際に、⑭ハンドピースと⑮ハンドピースコネクターが濡れている場合は両接続部の水分は十分に拭き取って下さい。濡れていると十分なパワーが得られないことがあります。
3. 操作中に⑭ハンドピースのホースを強く引っ張り、ねじったりしないで下さい。
4. ハンドピースを落下させないようにご注意ください。



③チップの取付け1(通常のチップ)

- ・必要なチップを選びます。

・チップをハンドピースの先端に垂直の状態の時計回りにねじ込んで下さい。

・ハンドピースを握って、トルクレンチを時計回りに4〜5回まわして下さい。

・トルクレンチが空回りするようになれば、締め付けが正しく十分に行なわれています。

注 意
・トルクレンチの構造はチップの取り付けを正確に行い、一定の力で締め付けができるよう設計されています。 ・チップがまっすぐに差し込まれていない状態で締め付けますとハンドピースやチップの破損の恐れがありますのでご注意ください。

④チップの取付け2(異形・ロングチップ)

・チップの形状によっては、トルクレンチでは取付できない場合があります。その際は、付属の⑲ホルダーレンチをご使用下さい。ホルダーレンチは2種類の切欠きがあります。必要に応じて使用する箇所を選択して下さい。

A・・・異形・ロングチップ用
B・・・EW8チップキャップ専用

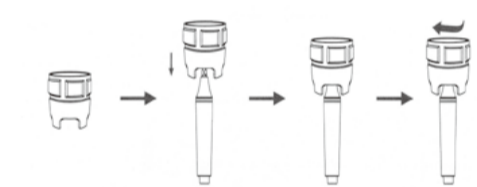
例(エンドチップEW1・EW2・EW8場合)

- ・必要なチップを選びます。

・チップをハンドピースの先端に垂直の状態ホルダーレンチAで時計回りに締め付けて下さい。(図1)

・必要に応じて、チップ先端にファイルおよびFGバーを取付けホルダーレンチA(FGバーの場合はB)で締め付けます。(図2)

注 意
<ul style="list-style-type: none"> ・ネジの空締めはお止め下さい。破損の原因となります。 ・強く締め付け過ぎますとハンドピースやエンドチップの破損やネジ山の損傷になりますのでご注意ください。



⑤電源スイッチ

- ・本体の左側面の⑮電源スイッチをONにして下さい。給水ランプ⑬とモード表示ランプ⑯と振動パワーパロットランプ⑰が点灯しているか確認して下さい。
- ・すべてのランプが点灯しているのを確認した後、⑱水量調整ダイヤルを最大限まで回して下さい。

⑥給水の選択

- ・給水選択のボタン『WATER』を押して、『□』か『DRY』のいずれかを選択します。
- ・通常のご使用は『□』注水モードを選択して下さい。
- ・DRYモードのチップでの使用のみ『DRY』を選択して下さい。
- ※注水モード及びDRYモードでのチップの振動などの変化はございません。

注 意
・汚れや雑菌の混入を防止するため『DRY』モードの場合でもボトルは外さずにご使用ください。電源をOFFにしますと初期設定の『□』の注水モードになります。

⑦フットスイッチの操作とハンドピースの光照射

- ・ハンドピースをハンドピースホルダーから取り外してください。
- ・フットスイッチを軽く踏み動作確認します。
- ・チップが振動すること、チップ先端より洗浄水が出ること、LEDライトが点灯することを確認してください。
- ・フットスイッチを踏むとLEDが点灯します。LEDは使用時は、常時点灯します。
- ・使用中は、LED照射をOFFにすることはできません。
- ・LEDはフットスイッチを離してから約10秒後に自動消灯します。

注 意
・チップを取り外した状態で長時間振動をさせますと、ハンドピースの故障の原因になりますのでご注意ください。

⑧水量の調整

- ・フットスイッチを踏むと、まずチップが振動します。
- ・このときに、水量は最大限になっていますので、安定したきれいな霧状になるまで水量を⑱水量調整ダイヤルで徐々に絞ってください。

注 意
・洗浄水なしで使用しますと、チップ先端部が発熱します。洗浄液なしで使用するとチップの発熱で歯牙を痛めることがあります。チップ先端が十分に冷却できる水量でお使い下さい。また、過剰なバキュームの使用はチップ部に十分に水がかからない場合がありますのでお避下さい。

